



秋らしくなってきました

車輪梅

＜鹿島中学校 学校だより＞

【令和3年9月号】

《令和3年度重点目標》『品格を磨き 見通しをもって 粘り強く 共に高め合おう』

勇往邁進～可能性を信じて～(令和3年度輝響祭メインテーマ)

平成3年度の校内文化祭「輝響祭」のメインテーマが決定しました。テーマには、「恐れることなく、自分達の目的・目標に向かってひたすら前進する」という思いが込められています。コロナ禍の学校生活や行事にはさまざまな制約がありますが、感染予防対策をしっかりとらうことで、このテーマのもと、失敗を恐れず、失敗にくじけず、コロナ以前の価値観にとらわれない新しい何かを生み出してほしいと思います。

コロナ対策呼びかけ運動実施中

新人戦、輝響祭、修学旅行、体験学習等、2学期の諸行事を成功させるためには、鹿島中生1人1人が、「コロナに負けない」という気持ちを強く持って、新型コロナウイルス感染予防をしっかりとっていくことが大切です。保健委員会委員長をはじめ保健委員会や生徒会本部が中心となって、毎朝、全校生に向けて前日の生活の振り返りと感染症対策の徹底を呼びかけています。



相双地区駅伝大会 (9月1日・榎葉町総合グラウンド)

雨模様の中でのレースとなりましたが、厳しい条件の下でも、これまで暑さに負けず練習してきた成果を最大限に発揮して襷をつないでいき、女子は優勝、男子は2位に輝き県大会の出場権を獲得しました。また女子4区では区間賞をいただきました。なお県大会は10月5(火)、6日(水)、同グラウンドにおいて無観客で行われます。



相馬地方英語弁論大会 (8月25日・さくらホール)

福島県下中学校英語弁論大会(9月3日・ビデオ審査)

相馬地方大会において、暗唱の部で優勝、そして5位入賞を果たしました。また、創作の部でも自分の考えを自身の体験をもとに英語で力強くスピーチすることができました。優勝者が進んだ今年度の県大会は新型コロナウイルス感染症予防のためビデオ審査となりました。



文化祭実行委員会(9月9日)

10月23日の輝響祭に向けて実行委員会を組織し第1回実行委員会を実施しました。「いろいろ制限はありますが、皆で意見を出し合い、コロナ禍での2度目の輝響祭をよりよいものにできるよう頑張ります。」(輝響祭実行委員長)



修学旅行説明会(9月15日)

感染症予防のため16:00～と17:00～の2回に分けて実施し、学校より日程の変更の経緯、実施にあたってのお願いについて、東武トップツアーズ様より新たな旅程、経費、保険、旅行中の感染症対策について説明しました。



性教育出前講座(9月27日)

2学年を対象に、福島市の西口クリニック産婦人科院長の野口まゆみ先生をお招きして実施しました。この講座は、国際ソロプチミスト大阪・北様の支援によるものです。講座は、「思春期のこころと体～きちんと知ってほしい性の話」というテーマです。生徒達は性の多様性、思春期におこる体の変化、命の誕生、互いの心を理解して生きることの大切さについて学び、命の大切さを感じるとともに、異性への理解を深めました。

